

教職課程コアカリキュラム対応表(一覧) 【中学校・高等学校】

＜教育の基礎的理解に関する科目等＞

各科目に含めることが必要な事項	本学における対応授業科目	本学の教員養成の理念との関係*
教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	1,4,5,6
教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職入門	1,2,4,7,8
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育社会学	5,6
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2,5
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別ニーズ教育論	1,2
教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	3,5
総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	3,5,6
特別活動の指導法	特別活動の指導法	3,5,7
教育の方法及び技術	教育の方法と技術 (情報通信技術を活用した教育の理論及び方法含む)	3,7
情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育の方法と技術 (情報通信技術を活用した教育の理論及び方法含む)	3,7
生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導論	1,2,4,5
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談の理論と方法	1,2,4,5
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒指導・進路指導論	2,5,6,7
教育実習	教育実習指導	1,2,3,4
	教育実習	5,6,7,8
教育実践演習	教育実践演習(高)	1,2,3,4,5,6,7,8

＜各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。) 高等学校＞

各教科の指導法 公民	公民科教育法	3,7
各教科の指導法 福祉	福祉科教育法	3,7

*1ページの理念に該当する番号を記載しています。

身に付けるべき力

- 教科（公民、福祉）の専門的知識能力
- 教員としての心構え、熱意、識見
- 主体的・協働的な学びを実現するための指導力
- 生徒指導力 他です。

必要な資質能力の指標		
項目	項目	指標
学校教育についての理解	教職の意義	教職の意義や教員の役割、職務内容、生徒に対する責務を理解する
	教育の理念・教育史・思想の理解	教育の理念、教育に関する歴史・思想についての基礎理論・知識を修得する
	学校教育の社会的・制度的・経営的理解	学校教育の社会的・制度的・経営的理解に必要な基礎理論・知識を修得する
生徒についての理解	心理・発達論的な生徒理解	生徒理解のために必要な心理・発達論的基礎知識を修得する
	学習集団の形成	学習集団形成に必要な基礎理論・知識を修得する
	生徒の状況に応じた対応	いじめ、不登校、特別支援教育などについて、個々の生徒の特性や状況に応じた対応の方法を修得する
他者との協力	保護者・地域との連携協力	保護者や地域との連携・協力の重要性を理解する
	共同授業実施	他者と共同して授業を企画・運営・展開する力を修得する
	他者意見の受容・他者との連携、協力・役割遂行	<ul style="list-style-type: none"> ・他者の意見やアドバイスを耳を傾け、理解や協力を得て課題に取り組むことができる力を修得する ・集団において、他者と協力して課題に取り組むことができる力を修得する ・集団において、率先して自らの役割を見つけたたり、与えられた役割をきちんとこなすことができる力を修得する
コミュニケーション	発達段階に対応したコミュニケーション・生徒に対する態度	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の発達段階を考慮して、適切に接する力を修得する ・気軽に生徒と顔を合わせたり、相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができる力を修得する
	公平・受容的態度・社会人としての基本	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができる力を修得する ・挨拶、言葉遣い、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項を修得する
教科・教育課程に関する基礎知識・技能	教科（福祉・公民）	・教科（公民、福祉）の科目内容を理解する
	教科書・学習指導要領・教育課程の構成に関する基礎理論・知識	<ul style="list-style-type: none"> ・教科用図書（公民、福祉）や学習指導要領の内容を理解する ・教育課程の編成に関する基礎理論・知識を修得する

	道徳教育・特別活動	・特別活動の指導法や内容に関する基礎理論・知識を修得する
	総合的な学習の時間	・「総合的な探求の時間」の指導法や内容に関する基礎理論・知識を修得する
	情報機器の活用・学習指導法	・情報教育機器の活用に係る基礎理論・知識を修得する ・学習指導法に係る基礎理論・知識を修得する
教育実践	教材分析能力・授業構想力・教材開発力	・教材を分析する力を修得する ・教材研究を生かした教科の授業を構想し、生徒の反応を想定した指導案としてまとめる力を修得する ・教科用図書（公民、福祉）にある題材や単元等に応じた教材・資料を開発・作成する力を修得する
	授業展開力	・生徒の反応を生かし、みんなで協力しながら授業を展開する力を修得する
	表現技術	・板書や発問、的確な話し方など授業を行う上での基本的な表現の技術を修得する
	学級・ホームルーム経営力	・ホームルーム経営案を作成する力を修得する
課題探求	課題認識と探究心	・自己の課題を認識し、その解決に向けて、学び続ける姿勢を持つ
	教育時事問題	・いじめ、不登校、特別支援教育などの学校教育に関する様々な課題に関心を持ち、自分なりに意見を持ち解決していける力を修得する

上記の事項は「教職課程履修カルテの項目と指標」であるが、これらの内容を教職課程において修得し、確認できるようにしています。